

テーマ1 活力の創出

まちの質を高める都市整備

- ◆ 魅力ある市街地の形成
- ◆ 都市機能の充実

雇用の創出

- ◆ 起業支援と企業誘致
- ◆ 市内企業支援と産業の活性化



魅力ある市街地の形成



取手駅西口地区整備事業①（土地区画整理事業）

- 取手駅西口地区では、土地区画整理事業の施行により、魅力ある中心市街地の形成を図るため、西口交通広場、都市計画道路等の都市基盤整備を進めています。
- 西口駅前の交通広場については、広場の面積の拡大により、車道路線の増設や歩道拡幅を行い、併せてバリアフリーに配慮した施設を設置することによって、安全性と利便性の向上を図ります。



西口交通広場改修 完成後のイメージ図



工事前、はなのき通り側から西口交通広場方向を望む



取手駅西口地区整備事業②（市街地再開発事業）



A街区の機能の概念図

- 取手駅西口と直結するA街区は、市の顔となる街区であるため、市の新たなシンボルとなる施設を計画し、イメージアップを図ります。
- 市街地再開発事業により、市民サービス機能、都心居住機能、都市環境機能、歩行空間機能を有した、公共公益施設、商業施設、高層住宅などで構成される、魅力ある街区を形成していきます。
- 令和元年6月に、再開発準備組合が設立され、事業の実現化に向けた積極的な活動をしており、市も全面的に協力しています。



▲高層住宅と公共公益施設・商業施設の整備イメージ



◀滞留空間の整備イメージ



桑原地区整備推進事業①（新しいまちづくり）

桑原地区に大規模集客施設の誘致を目指す

桑原地区では、準備組合（地権者）・事業協力者・市の3者が協力し、土地区画整理事業によるまちづくりの準備作業を進めています。計画テーマは「新たな取手の『求心力』を担う活力創造拠点づくり」です。多くの人が集い、交流することのできる大規模集客施設の誘致を目指します。

期待される効果

- 土地利用の長期的展望と地域経済への波及効果
- 多世代交流を生む都市空間の形成
- 市の求心力向上

※事業協力者：イオンモール株式会社・イオンタウン株式会社共同事業体。
 ※事業協力者の提案概要は、平成29年度に提案された開発のイメージであり、掲載内容は確定したものではありません。



平成29年12月公募提案時事業協力者提案概要イメージ図



井野交差点付近から見たにぎわい風景イメージ



敷地南方角からのイメージ



魅力ある市街地の形成

桑原地区整備推進事業② (新しいまちづくり)

大規模集客施設の整備イメージ

人々が集い、憩い、活気生まれる空間を整備します。

商業空間▶ イメージ

買い物や食事を
楽しめる、テー
マパークのよう
な大規模商業施
設を目指します



緑・親水の空間▶ イメージ

時間をゆったり
と過ごせる親水
公園・広場空間
を創出します



憩いの空間▶ イメージ

自然の中で地
元の味を楽し
める「食と憩
いの空間」を
創出します



多様な交流空間▶ イメージ

病院などの便利
な機能が集まる環境
を活かし、生活を
豊かにする個店が
立ち並びます



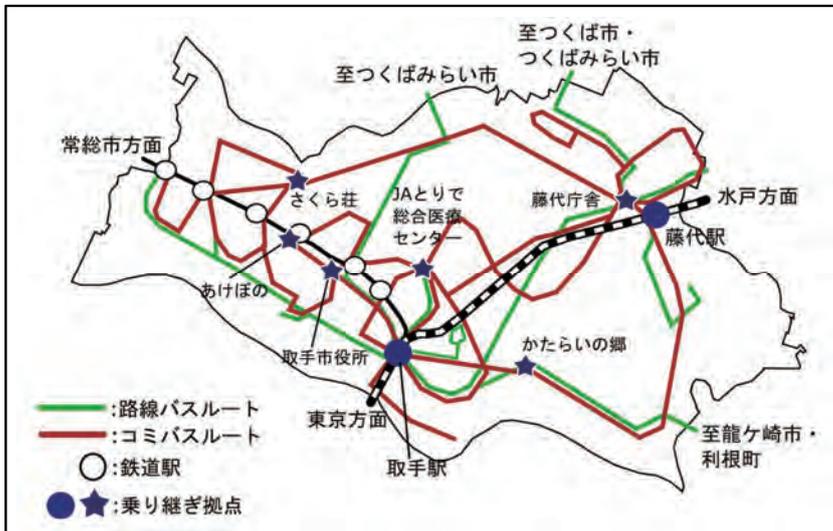
都市機能の充実



公共交通網 (鉄道・路線バス・コミュニティバス) の形成

市民生活利便性の確保・向上のために

取手市内の公共交通は、JR常磐線と関東鉄道常総線の他に路線バスが13系統運行しており、取手市では、鉄道や路線バスが運行していない地域の住宅地や集落から駅や病院、商業施設など、公共性の高い施設への移動手段を確保するため、コミュニティバスを7系統運行しています。



●市内の鉄道駅

- ◆JR常磐線：取手・藤代
- ◆関東鉄道常総線：取手-西取手-寺原-新取手-ゆめみ野-稲戸井-戸頭

●市内のバス

- ◆路線バス
 - ・関東鉄道株式会社12系統
 - ・大利根交通自動車株式会社1系統
- ◆コミュニティバス7系統



時刻表・運行ルート



都市機能の充実

通学路整備

事例①（井野地区）

- 井野なないろ保育所建設に伴い、周辺道路の歩行環境の向上を目的とする整備を行いました。
- 主な整備内容は歩道の拡幅、歩道と車道の分離、交差点表示とカラー舗装、路面標示とカラー舗装、路面標示、区画線の高輝度化（夜間でも路面標示を見やすくする処置）、標識の設置等です。



整備前の井野地区（事例①）



整備後の井野地区（事例①）



整備後の野々井地区（事例②）



整備後の六郷地区（事例③）

事例②（野々井地区）

事例③（六郷地区）

- 通学路の危険個所について、安全性の確保と利便性の向上を図るため、歩道整備やカラー舗装、路面標示の設置等を行いました。



都市機能の充実

雨水排水整備（浸水被害の緩和）



整備前



整備後

- 快適で、安心できるまちづくりを目指すため、豪雨による浸水被害の軽減を図る目的で、雨水排水施設の整備をおこなっています。
- 令和2年度は、藤代地区（取手市役所藤代庁舎南側の住宅）の雨水排水の整備工事を行いました。
- 道路の両側にコンクリート製の排水構造物を設置することで、豪雨による浸水被害の軽減を図ることができました。



起業支援と企業誘致

創業支援「起業家タウン取手」



駅前のレンタルオフィス「Match-hako」

「起業家タウン取手」の実現を目指し「一般社団法人とりで起業家支援ネットワーク」（Matchとりで）と連携し創業・起業支援を行っています。

※Matchとりで(マッチとりで)とは

「起業希望者のここに火をつける」、「人と人との出会いの場」、「街」という意味が込められた愛称。



Matchの紹介動画



市民参加型のビジネスプランコンテスト

●レンタルオフィス「Match-hako」

駅前の「リボンとりで」5階にレンタルオフィス「Match-hako（マッチバコ）」を開設。

●創業スクール

開業の仕方から経営ノウハウまで、必要な実務が学べます。

●ビジネスプランコンテスト

地域密着・市民参加型のビジネスプランコンテスト。

●チャレンジショップ「MATCH MARKET」

駅ビル「アトレ取手」1階に、トライアル出店も可能なチャレンジショップ「MATCH MARKET（マッチマーケット）」を開設。起業家や既存事業者のチャレンジを後押しします。



駅ビル「アトレ取手」内「MATCH MARKET」



起業支援と企業誘致

シニア世代の就労・起業・社会参画支援

「とりで生涯現役ネット」設立

- 「とりで生涯現役ネット（取手市生涯現役促進地域連携事業推進協議会）」を設立し、シニア層の知識・経験を活かした就業・起業・地域参画の機会を提供。事業者や地域社会に経験豊富な人材を確保し、シニア層には生きがいの充実を図ることを目的としています。
- シニア層の皆さんに「就労を通じた社会参加」・「起業による地域活性化」・「ボランティア活動等による地域参画」の機会を提供するためのサポートを行っています。

《主な取り組み》

- ◇総合相談窓口の開設
- ◇セミナー・スクールの開催
- ◇シニア雇用の新規開拓・啓発
- ◇シンポジウムの開催



著名人を招いてのシンポジウム



スクールやセミナーを通じて技能向上



さまざまな相談を受け付ける総合相談窓口



起業支援と企業誘致

企業誘致による雇用確保

- 市内には、キヤノン株式会社、キリンビール株式会社、日清食品株式会社、日本ファブテック株式会社、伊藤ハム株式会社、前田建設工業株式会社など、国内有数企業の大規模な事業所や工場・研究施設などが多く立地しています。
- 市では、経済効果や安定した雇用創出・拡大のために、企業誘致に力を入れています。事業用地・手続き・優遇制度の適用などの相談や情報提供を1か所の窓口で対応するワンストップ化を行って、誘致体制を強化しています。



企業の進出が続くゆめみ野地区



ゆめみ野にある伊藤ハム株式会社の取手工場。平成30年6月に第2工場が増設されました



市内企業支援と産業の活性化

買い物弱者支援事業「移動スーパー」

- 高齢者など、日常の買い物に困っている方を支援するため、買い物が困難な地域で「移動スーパー」を行う事業者に対して補助金を交付し、買い物環境を改善しています。
- 事業の運営は株式会社カスミが行っており、令和2年度現在で、中央タウン・小文間・桜が丘など市内20地区25カ所で、週1、2回の頻度で販売を実施しています。



実際に商品を手に取り、目で見て買える買い物の楽しさも大切にしています



生鮮食品や日用品など約400品目をスーパーの店頭価格と同額で販売